



奥山 義則 先生

練成会グループ
株式会社札幌セミナー（現株式会社練成会）前代表取締役

略歴／1957年3月10日生まれ。79年、同志社大学卒業、ホクレン農業協同組合連合会入社。81年、有限会社畜大練成会（現練れんせい）入社。84年、練成会グループの札幌進出にあたり同グループの株式会社札幌セミナー代表取締役役に就任。以後、塾経営に携わるかたわら03年、北海道大学大学院に入学、また04年、05年には札幌国際大学非常勤講師を務める。06年7月、心筋梗塞で死去。享年49歳。

北海道の塾の発展にご尽力され、49歳という若さで亡くなられた奥山義則先生に、民間教育特別功労賞をお贈りいたします。

奥山先生は1984年に練成会グループの札幌セミナー（現練成会）代表に就任され、札幌進出に尽力いたしました。塾経営に携わりながら、北大大学院に入学し、札幌国際大学非常勤講師を勤めるなど、まさに塾業界のみにとどまらず、北海道の教育に尽力なさった素晴らしい方だと言えるでしょう。



森 貞孝 先生

全国学習塾協同組合（経済産業省認可）理事長
株式会社日進研 名誉会長
私塾三田会 顧問

略歴／1937年東京都生まれ。58年、慶應義塾大学在学中に神奈川県川崎市に学習塾（現現日進研）開設。63年、東京都文京区に移転。75年、同塾を株式会社に改組、代表取締役役に就任。全国進学指導協会会長、私塾協議会会長等塾団体の要職を歴任のち、88年、社団法人全国学習塾協会設立とともに副理事長に就任、89年、同協会理事長に就任。92年、全国学習塾協同組合の設立に尽力、設立とともに理事長に就任。

授賞理由
全国にまたがる幾多の塾団体の発展に寄与するとともに、後進の民間教育事業者の育成に寄与した功績。

推薦の言葉
安藤大作氏／公益社団法人全国学習塾協会 会長

森貞孝先生は現在、全国学習塾協同組合の理事長でおられ、日本民間教育大賞の選定委員でもおられます。しかしながら、森先生は長年にわたって全国にまたがる幾多の塾団体に貢献なさり、多大な功績を残されております。ですから「ぜひとも賞を受けてください」と、勝手にお願いさせていただきました。

そして私たち後進の指導において



森貞孝理事長と奥様の柱子様

受賞のご感想
本日は大変立派な賞をいただきました。も、現在なお汗をかいていただいております。森先生、本当におめでとうございませう。



筒井 勝美 先生

公益社団法人全国学習塾協会 顧問
International Society for Education（国際教育学会）理事
英進館株式会社 会長兼館長

略歴／1941年福岡市生まれ。63年、九州大学を卒業、九州松下電器（株）入社。79年、同社を円満退社、進学塾「九州英才学院」を設立（翌年「英進館」に改称）。85年、英進館を法人化、代表取締役社長に就任。著者に「理数教育」が危ない!——脱・ゆとり教育論（1999年・PHP研究所）、『どうする「理数力」崩壊——子どもたちを「バカ」にし国を滅ぼす教育を許すな』（共著、2004年・PHP研究所）ほか多数。

授賞理由
西日本地域の塾教育の発展に寄与するとともに、わが国における「理数教育」の推進・強化に尽力した功績。

推薦の言葉
後田多純寿氏／NPO学習塾全国連合協議会 全国会長

筒井先生の英進館は、灘高校の合格者数は全国で1位です。それだけでも授賞理由になると思いますが、筒井先生は後輩の育成にも尽力されております。沖縄から来た私たちを丁寧に出迎えていただいたことは今も忘れません。

筒井先生は自塾である英進館だけではなく、業界の後輩たちを育成することに關しては、それは細やかに心を



筒井勝美会長、名誉会長で奥様の幸子様、筒井俊英社長、授賞式に参列したスタッフの皆様

地域の人材育成に尽くされてきた功績には、私たちが見習うべきことが多々あります。ありがとうございます。

受賞のご感想
このような賞をいただき、まことにありがとうございます。厚く御礼申し上げます。

私はつきりゆとり教育の抜本的見直しと学力向上を訴えたことでこの賞をいただいたのかと思っております。2012年からの教科書は内容が多くなっていますが、実はゆとり教育の後遺症はずっと続いていると思っています。

ノーベル賞を受賞した日本人の育った年代を見てみると、一番若い山中伸弥さんは1962年生まれで、53歳中学時代は日本の教育が世界のトップ



レベルにあった時期と重なります。当時は詰め込み教育はよくないなどと言われましたが、その成果が評価されているのです。教育において、まずは知識がいかに重要かということを私たちは理解する必要があるのではないのでしょうか。



小関 清一 先生

全日本私塾教育ネットワーク 名誉会員
全国私塾連盟 元事務局長・副理事長
公益社団法人全国学習塾協会 元理事・顧問

略歴／1926年生まれ。52年、東京都台東区に「青葉学習塾」を開塾。60年、全国私塾連盟の創設に尽力。71年、同連盟事務局長に就任。78年、同連盟副理事長に就任。83年、同連盟の相談役に就任。85年、同連盟の顧問に就任。88年、社団法人全国学習塾協会の理事に就任。94年、同協会の顧問に就任。97年、青葉学習塾を閉鎖し、足かけ45年に及ぶ塾業から引退。

授賞理由
戦後の民間教育草創期に開塾、首都圏の塾教育の発展に寄与するとともに、民間教育団体の発展に寄与した功績。

推薦の言葉
佐藤勇治氏／NPO全国教育ボランティアの会 事務局長

私は81歳になりますが、小関先生は私よりも10年先輩です。塾の歴史の中では第1期生です。小関先生は昭和27年に塾を始め、そして昭和35年12月8日に日本で最初にできた学習塾団体「全国私塾連盟」の創設に参加されております。私は2期生なのでそのあとを追いかけて、小関先生が事務局長を務めたあと、私も事務局長をやらせていただきました。昭和63年には



社団法人全国学習塾協会の理事にも就任しております。

小関先生の塾では、昭和27年12月25日には第1回クリスマス会を開き、

33年1月15日には華道部を開いてお母さん教室を開設しました。43年4月1日にはカワイ音楽教室を併設しております。昭和58年5月27日には数学の授業のためにパソコンを購入しておられますが、当時としては非常に斬新な試みです。

時代は変わっても、今も教育の原点は変わらないと思っております。本日は主催者、そして選定委員の方々、まことにありがとうございます。

受賞のご感想

このような素晴らしい賞をいただき、私自身本当に驚いております。45年間、半世紀近くも塾を運営してま



いりましたが、すでに塾を開けてから19年にもなります。

時代とともに塾をめぐる環境も激変しておりますが、今日の前にいる子どもたちのためになる教育をせいっぱい行うことは、今も昔も変わらない教育の原点だと思っております。

今日は本当にありがとうございます。改めて御礼申し上げます。



奥山義則先生のお兄様である奥山英明氏

受賞のご感想
奥山英明氏／練成会グループ会長

弟に代わりまして、このような素晴らしい賞をいただいたことを御礼申し上げます。平成18年の7月、私たち兄弟3人で夜の会食をしていたとき、突然その場で倒れてしまいました。すぐに病院に運ばれましたが、回復せずにそのまま息を引き取りました。私は4つ離れていますが、弟のことを思い出すと、つい「美人薄命」



奥山義則先生のご子息である奥山宗太郎氏

という言葉が浮かんできます。とても勉強熱心で向上心あふれる弟のような人は薄命なのかもしれないと思うのです。ありがとうございます。

奥山宗太郎氏／練成会グループ 株式会社練成会 管理部経理課主任

私の父、奥山義則は大変家族想いで、私はそんな父を尊敬しております。父は練成会グループで仕事をし、そのおかげで私も育てられ、成長してきま



した。感謝しております。

私も今、おかげさまでこうして練成会グループで働いておりますが、今後一層生徒や保護者のために尽力し、塾教育の発展に寄与したいと思っております。今日は本当にありがとうございます。



なっています。

たまたま私が関係いたしましたがこのような裏話をご報告申し上げ、感謝の気持ちを込めてご挨拶とさせていただきます。